



29才・無所属・埼玉県議会議員

<<地方主権の会ニュース>>

吉田よしのり通信 第75号

2004(平成16)年 1月号

埼玉県新座市馬場 3-11-13-206

電話・FAX 048-483-2777

URL <http://www.yoshiday.com>

メール saitama@yoshiday.com



(ホームページは毎日更新中！要望等、お気軽にご連絡ください！)

本年もよろしくお願ひいたします！



新年、おめでとうございます。昨年は、私が初当選させていただいた埼玉県議会議員選挙を始め、埼玉県知事選、参議院選、衆議院選と、選挙の一年でした。埼玉県知事には上田清司知事が誕生するという、劇的な一年でもありました。

県議会で私は、無所属や民主党の議員と新しい会派「地方主権の会」を結成しました。自民党、公明党に次ぐ第三勢力ですが、出直し知事選では、上田清司知事を当初から唯一、応援していた与党的な立場でもあります。上田知事との太いパイプを活かしながらも、議会人としてのチェック機能を果たしてゆきます。

県議会で私は、無所属や民主党の議員と新しい会派「地方主権の会」を結成しました。自民党、公明党に次ぐ第三勢力ですが、出直し知事選では、上田清司知事を当初から唯一、応援していた与党的な立場でもあります。上田知事との太いパイプを活かしながらも、議会人としてのチェック機能を果たしてゆきます。

本年も、初当選させていただいた際の気持ちを決して忘れることなく、まずは私自身が信頼できる政治家に、そして政治全体が信頼の持てる社会を作るべく、全力投球してまいります。

吉田 芳朝

吉田よしのりの本会議発言で各新聞紙に取り上げられる！
(朝日新聞、埼玉新聞トップ記事、東京新聞など)



・吉田よしのり県議の一日！

よく、吉田県議は普段は何をしているの？と聞かれます。ホームページでは、毎日の行動日記を全て公開していますが(因みに収支報告についても公開します！)、ある一日の様子を報告します。

朝5時過ぎに起床。6時より、8時半まで、駅前まで通信配布。その後、車の中でパンをかじりながら、県議会へ。10時より、担当職員と議案の打合せなど。その際に、市民の方から頂いた、陳情のお願いも…。昼は出前を取り、1時より、面会。午後3時より、市長と共に知事へ市内要望。午後5時過ぎに県庁を出発、午後7時より、市内にて後援者の方の会社の懇親会に出席。・・・ある一日の様子でした。

議院内閣制と大統領制(新マニフェスト問題！) ～～ 政治の行い方として、大きく分けると、議院内閣制と大統領制の2種類があります。議院内閣制とは、現在の国会のように、議員の中からトップ(総理大臣)を選ぶと言うもの。一方、大統領制は、議員も、トップ(知事や市長など)も両者とも選挙で選ぶと言うものです。よく地方議会は大統領制だといわれています。国会のトップ(総理大臣)は私たちは選挙で選ばませんが、地方議会のトップ(市長や知事)は選挙で選ぶことが出来ます。

そこで問題となるのが、地方議会のトップ(知事や市長)と、議員の政策の違いです。国会の場合は、議員の最大会派から総理大臣が選ばれるので、議員の政策と総理大臣の政策の違いは出てきませんが、地方議会は、両方とも選挙で選ばれますので、議員と知事や市長に政策の違いが出ることがあります。

上田知事はマニフェストを掲げて当選しました。選挙で選ばれた埼玉県議会議員が策定した基本計画と、選挙で当選した上田知事のマニフェスト(公約)と、どちらが優先されるか？今後議論になる問題です！

埼玉県議会・新座市議会ニュース

初の一般質問を行う！

12月定例議会が、12月3日、開会され、私が初めての一般質問を行いました。

子育て支援策や教育問題、NPO支援策等7項目について質問しました。



特に現在3歳時までの通院医療費助成制度を就学前までに拡大すべきだと上田知事に正したのに対し、「就学前までとは行かないまでも、年齢を一歳拡大し、4歳児までの医療費助成を来年度から行う」との答弁を頂き、翌日の埼玉新聞一面を始め、新聞各社にも注目されました。

また、これに関連してテレビ埼玉から依頼があり、出演してまいりました。

買春疑惑の県議6人の辞職勧告決議案が否決

先月のテレビで、埼玉県議会議員（自民党5人、自民系無所属1人）がタイに視察中、買春が行われたかの報道がありました。

この報道を受け、県議会、自民党内部でも事実調査をした結果、買春疑惑を完全に否定する報告書を発表しました。

私の所属会派、地方主権の会では、報道は明らかに買春があったと印象付ける内容であったため、事実でないとするばマスコミに厳重に抗議すべきだと提案しました。しかし、そういった態度も示さなかったため、議会最終日、辞職勧告決議案を提出しましたが、否決されてしまいました。

私は今回の件以外にも、海外視察のあり方自体、現在の財政状況では自粛すべきだと主張してゆきます。



新座市議会議員報酬削減へ議員定数削減ならず！

新座市議会議員の定数削減問題が以前から協議されて参りましたが、ここへ来て結論が出ました。定数は現在の30人のまま。定数削減はせずに、3人削減したのと同じ経費を、議員から一律報酬削減するというもの。

私は以前から一貫して、議員定数削減を主張してきただけに残念。報酬カットと抱き合わせにするという議論自体、理解できないものです。

12月定例議会日程表	
12/22	県議会議員功労賞授賞式
12/23	農業委員会収穫祭など
12/25	県議会決算特別委員会審議
12/26	県議会調査、市内団体忘年会
12/27	県議会調査、後援会役員会等
12/28	埼玉新都心等、会派視察
12/29	県庁にて議案調査等
12/30	商工会青年部記念式典
12/1-2	県庁にて一般質問打ち合わせ
12/3	県議会本会議、川口にて総会
12/4-5	県庁調査、市内団体忘年会
12/6	県庁、事務所。朝霞JC総会
12/7	県庁にて調査、最終打合せ等
12/8	県議会本会議・一般質問
12/9-10	ひばりヶ丘駅頭、議会本会議
12/11-12	新座駅頭、議会本会議
12/13	農業委員会収穫祭、朝霞JC
12/14	支持者まわり、陳情受付等
12/15	志木駅頭、県議会常任委員会
12/16	朝霞台駅頭、北朝鮮拉致抗議連
12/17	新座団地朝キヤン、県議会
12/18	大泉学園駅頭、議会議案調査
12/19	県議会本会議・最終日
12/20	テレビ埼玉出演、忘年会等
12/21	後援会、忘年会、選対解散式
12/22	事務処理、市内団体忘年会等
12/23	印刷作業、支持者まわり等
12/24	県庁にて知事面会、幹事会等
12/25-26	支持者まわり、忘年会等
12/27-29	支持者まわり、事務処理
12/30	上田知事後援会代表者会議等

(詳細はホームページをご覧ください)

「吉田よしのり」プロフィール

- 1974 (昭和 49)年、札幌市生まれ(29才)。大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の、3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。現在一期目。総務常任委員会、決算特別委員会等に所属。県議会では無所属を中心とした会派「地方主権の会」に所属。徹底した行財政の効率化、外郭団体の整理統合、民間委託・民営化の推進、情報公開の推進、NPO支援などを訴える。
- 趣味は旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、写真などなど。モットーは、「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」、「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」